

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p>2023年 4月 11日</p>	
<p>愛知県知事 殿</p> <p style="text-align: right;">提出者</p> <p style="text-align: right;">住 所 みよし市苜生町郷浦1番地</p> <p style="text-align: right;">氏 名 三好化成工業 株式会社</p> <p style="text-align: right;">代表取締役社長 山本 義和</p> <p style="text-align: right;">(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)</p> <p style="text-align: right;">電話番号 0561-32-2791</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	三好化成工業 株式会社
事業場の所在地	みよし市苜生町郷浦1番地
計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	E : 製造業 16 : 化学工業
② 事業の規模	製造品出荷額 : 822,338万円
③ 従業員数	55名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	図-4 産業廃棄物発生フロー図 添付資料 環境方針(環境社会報告書)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図)		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
① 現状	【前年度（ 2022 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	排 出 量	t t
	(これまでに実施した取組) ・ IS014001の環境方針に基づき、廃棄物の削減及び適切な管理を行う。 ・ 全従業員に対し、IS014001の環境マネジメントシステム教育訓練計画に従って教育訓練を実施 ・ 新入社員に対し、新入社員教育スケジュールの中でIS014001の教育を実施。 ・ 上記教育の中で、産業廃棄物の適正な管理方法と、それぞれの役割分担について教育を実施。 ・ 愛知県等が開催する産業廃棄物に関する講習会及び説明会に参加し、産業廃棄物の適正な管理について最新の情報を入手。	
② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	排 出 量	t t
	(今後実施する予定の取組) ・ 廃棄物管理委員会を通し、重要管理品目としている廃液・廃油・廃プラ排出量の削減を目標に掲げ、不良品を出さない、ムダな廃棄物の発生抑制を維持する。 ・ 廃棄物社外委託業者の適正な選定と調査を実施する。	
産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 廃プラスチック等は排出業者での再生利用可能と成るよう、分別の実施。	

②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃棄物業者とのコミュニケーションを図り、情報入手しながらより最適な業者選定や更なる分別に向けて進める。
-----	---

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃酸・廃油	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	1796.1 t	t
	(これまでに実施した取組) ・アルキド樹脂及びメラミン樹脂の反応工程で発生する「反応水」です。 これは反応する上で抑制できません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃酸・廃油	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	1778.1 t	t

	(今後実施する予定の取組) ・正しく、適正な社内処理を行う。
--	-----------------------------------

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度 (2022 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度 (2022 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t

		<p>(これまでに実施した取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物のうち、ガラス類に関して埋立てから再資源化への転換を実施。 ・廃棄物処理業者現地視察調査を行い、適正な処理を確認。 ・廃棄物管理委員会により、廃棄物発生量等の適正化を推進。
--	--	---

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●今年度の削減活動は、前年度比1.0%の削減を目標として、産業廃棄物の削減に努める。 <ul style="list-style-type: none"> ・環境報告書を毎年発行し、産業廃棄物の発生量等の情報公開を継続する。 ・会社ホームページにおいて、環境方針(環境報告書)の公開を継続する。 ・会社ホームページにおいて、廃水焼却炉維持管理状況の公開を継続する。 ・廃棄物処理業者現地視察調査を行い、適正な処理を確認する。 ・廃棄物管理委員会により、廃棄物発生量等の適正化をさらに推進する。 		
※事務処理欄			

備考

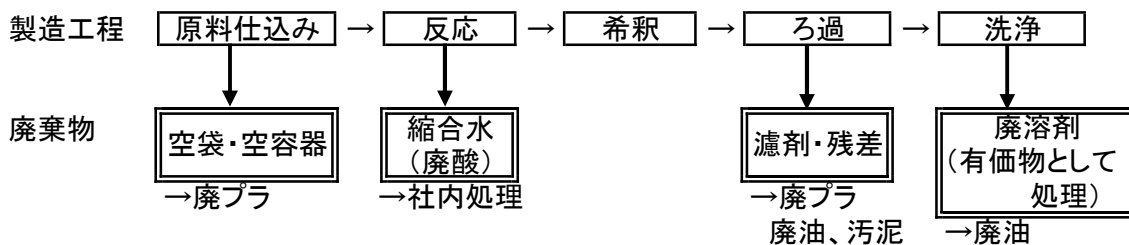
- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	(2022年度実績)		(2023年度目標)
	廃棄物の種類	排出量(t)	排出量(t)
	廃プラスチック	13.8	13.6
	汚泥	15.5	15.3
	廃酸・廃油	1796.1	1778.1
	廃油	44.9	44.5
	木くず	2.90	2.87
	合計	1873.2	1851.5

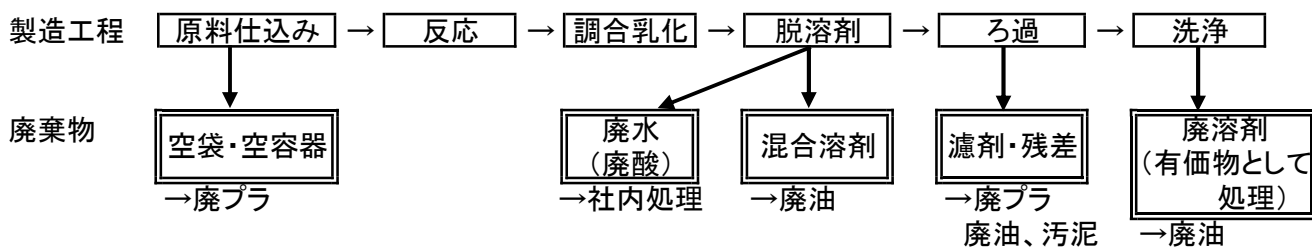
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	(2022年度実績)				
	廃棄物の種類	廃プラスチック	汚泥	廃油	木くず
	排出量(t)	13.8	15.5	44.9	2.9
	全処理委託量	13.8	15.5	44.9	2.9
	優良認定処理業者への処理委託量	13.8	15.5	22.3	2.9
	再生利用業者への処理委託量	13.8	15.5	44.9	2.9
	認定熱回収業者への処理委託量				
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量				

(2023年度目標)				
廃棄物の種類	廃プラスチック	汚泥	廃油	木くず
排出量(t)	13.6	15.3	44.5	2.87
全処理委託量	13.6	15.3	44.5	2.87
優良認定処理業者への処理委託量	13.6	15.3	44.5	2.87
再生利用業者への処理委託量	13.6	15.3	44.5	2.87
認定熱回収業者への処理委託量				
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量				

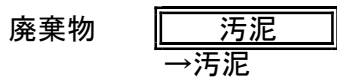
1. 第一工場



2. 第二工場



3. 冷却水槽、油水分離槽



4. 事務所棟

